

Aperitif

2017
10-11
vol.7

豊中の音楽と芸術に出会えるマガジン
〔アペリティフ〕

特集 1



Special Interview
馬場俊英

特集 2



とよなか、まちのおと?

特集 3



一味違う室内楽はいかが?

Column
コラム



プチフル
「文芸センターの秘密⑥」

Special Interview

vol.07

やっぱり元気になって
帰ってほしいので



Profile

1967年3月20日埼玉生まれのシンガー・ソングライター。1996年「星を待ってる」でデビュー。5枚目のアルバム『鴨川』に収録されている「ボーイズ・オン・ザ・ラン」がラジオから反響を呼び、コブクロがアルバム『MUSIC MAN SHIP』でカバー。大阪万博公演で行なわれたイベント「風に吹かれて」でコブクロと共演した。2007年、大阪城野外音楽堂にて念願のワンマンライブを実施。2016年にはデビュー20周年を迎え、全国47都道府県縦断ツアーを開催した。今年は3年ぶりとなるオリジナル・フル・アルバム『街路樹』を9月20日にリリース。

今年2月には佐藤竹善(SING LIKE TALKING)、押尾コータロー、広沢タダシらとのアコースティックライブで、6月には自身のバンドツアーで豊中のステージに立ち、どちらも大好評を博した馬場俊英が、豊中市立文化芸術センターに帰ってくる! 3年ぶりのアルバム『街路樹』について、そして、来年2月に訪れる当ホールへの想いを、歌声同様心地いい話し声で語ってくれた。

——まず、馬場さんはすでに2回ステージに立たれている、当ホールきっての常連で(笑)。



「そうなんです(笑)。ホールは壁面が杉の木できていて、とってもあたたかみがあって、響きも美しいというか、どこの席にいても

小さな音まで聴こえてくるような造りなんですね。最初に出演させていただいたアコースティックのセッションでは、特にその気持ちよさが際立っていて。演奏もしやすいですし、お客様からとても聴きやすかったという声がたくさん届きましたね」

——バンドで演奏した際はいかがでした?



「音が降り注いでくるというか、昔のフェスティバルホールみたいな感じなんですね。スペース的にも大き過ぎなくて、どこの席に座っていても一体感が持てたからか、すごく盛り上がったんですよ。あと、僕と一緒に年齢を重ねた40~60代のお客様もたくさんいらっしゃるんで椅子は割と重要なんです(笑)、

映画館のようにゆっくり聴く場面では音楽に集中できる、そんな声もアンケート用紙にはありましたね」

——それにしても、馬場さんは関西出身のような気がしてしまうほど、関西で愛されている印象があります(笑)。



「元々、初めてホールコンサートに挑戦したのが'06年のフェスティバルホールなんですけど、本当に熱心に応援してくださって、僕ももっと届けたいという想いが膨らんで。そんな形で思い出がたくさんできていって、お互いの“人生”と言うと大げさですけど、いろんな時代と一緒に歩んできたような気持ちにさせてもらっています」



馬場俊英

——先日、3年ぶりのフルアルバム『街路樹』がついにリリースされましたね。



「僕も今年で50歳になって、“頑張れ、頑張れ!”だけじゃしんどいので、楽しみながら、自分らしくチャレンジしていく遊び心を織り交ぜていきたいなと。僕も全国ツアーができるようになったのは40代からですし、50代でも60代でも、また新しくスタートできる。自分なりに小さな実践をして、歌う裏付けを身に付けていきたいですね。あと、50代って駅伝で言うところの“復路”という感じで、1つ1つの物事を大事にしなくてはいけないという想いが、より強くなってきたんです。お客様も時間を作ってコンサートに来てくださるので、やっぱり元気になって帰ってほしいので」

——新作には杉山清貴さんと広沢タダシさんがゲストボーカルで参加されています。



「杉山清貴さんは、5~6年前からスターダスト・レビューやKANさんを通じて交流させてもらう機会が増えて、僕のデビュー20周年記念公演にゲストで来てくださったんです。そのときに一緒に作った曲が収録されています。広沢くんはとても才能のあるミュージシャンで、僕自身が彼の音楽のファンなんです。よく一緒に演奏する機会もあって、僕にない佇まいというか、ちょっと陰りがあって、独特のユーモアを持っている。飄々とした奥に“青春”があるというか、そこがたまに覗いてくる感じが絶妙だなあと思っています」

——そして、来年の2月3日(土)には、昨年好評を博したアコースティックライブが再び開催されます。前回同様、腕も喋りも達者な方々が集まっていますね(笑)。



「アハハ(笑)。前は豊中の方もたくさん来ていただいて、ステージ上のミュージシャンも、お客様も、たくさんのお出合いがあったので。次回もその日ならではのセッションなども交えて、素敵なホールでいい音楽を楽しめる1日を一緒に作れたらと思っています!」

Text by 奥“ボウイ”昌史

BABA
TOSHIHIDE

クラシック

チケット
好評発売中

ヴァイオリニスト坂口昌優。
響きで彩る
「とよなか、まちのおと」

公共ホール音楽活性化事業 坂口昌優ヴァイオリン・リサイタル ～はじける、うまれる、まちのおと～

「音楽家がとよなかを奏でると…」
国内外の様々なコンクールで入賞経験を持ち、さらにオーケストラ・アンサンブル金沢やサンカルロ歌劇場管弦楽団などのオーケストラとの共演もかさねてきた、ヴァイオリニスト坂口昌優。瑞々しく優しさにあふれたリサイタルを全国各地でおこなってきた彼女が豊中の街にやってきます。今回は3日間豊中に滞在し、本公演と併せて市内4校の小学校へのアウトリーチに出かけます。そのなかで、子どもたちと一緒に「とよなかのおと」を作るワークショップも実施。どんな音ができてくるのか…それは、当日のお楽しみ。リサイタルでは、さらに「とよなかのまちのおと」をテーマにしたクラシック作品を演奏します。わた

したちのまち「とよなか」の音。一体どんなコンサートになるのでしょうか。ぜひ小ホールでご堪能ください。

ヴァイオリン：坂口昌優 ピアノ：鶴見彩
サラサーテ：バスク奇想曲
クライスラー：ロンドンデリーの歌 ほか
※曲目は予告なく変更される場合がございます。

2017.10/13 金

18:30開演 (18:00開場)

《小ホール》
全席指定 一般2,500円 club CaT 2,000円
学生500円 (小学生～大学生)
※未就学児入場不可

一言インタビュー

●ずばりヴァイオリンの魅力とは？

音色！人の声に近いといわれるヴァイオリンですが、音色にひだのような陰影がありその繊細さが大好きです。

●とよなかへのイメージは？

人情ある都会！美味しいお店がたくさんあって、帰る時はお店のおばちゃんがついてい給をくれる。

●今回のリサイタルの聴きどころを教えてください。

「まちのおと」を「ふるさとのおと」にかけて、様々な国の作曲家の作品をプログラムしました。それぞれの母国への想いが詰まった作品をお届けします。

一味違う室内楽はいかが？

日本センチュリー交響楽団の楽団員がつくりだす、スペシャルな音楽空間

この冬、2夜連続で日本センチュリー交響楽団楽団員による室内楽コンサートが決定！
いつもとは一味も二味も違う室内楽の世界をお楽しみください。

ジャズ

CENTURY JAZZ NIGHT

ヴァイオリン：荒井英治、松浦奈々
ヴィオラ：丸山奏 チェロ：北口大輔

ファジル・サイ：弦楽四重奏曲 Op.29

エマーソン・レイク&パーマー：悪の教典 #9 第一印象 part.1 ほか

※曲目は予告なく変更される場合がございます。



【荒井英治より】クラシックの中ではもっともコアな弦楽四重奏というジャンルの中で、楽器が壊れるんじゃないかというくらいの激しい演奏を行うことで、ロックやジャズのスピリットを伝えていくこともできるんじゃないか、と思って、そこを狙ったりもしています。

2017.12/19 火

19:00開演 (18:30開場)

《小ホール》

全席指定 一般3,500円 club CaT 3,000円 ※未就学児入場不可

チケット
好評発売中

再演希望多数！
観客を熱狂させたあの公演の第2弾が満を持して登場！

©JCSO

クラシック

リサイタルシリーズ第3弾は、 初の金管楽器。

センチュリーリサイタルシリーズ Vol.3

笠野望 バス・トロンボーンリサイタル

日本センチュリー交響楽団バス・トロンボーン奏者

ピアノ：橋本礼奈

F.ヒダシュ：バス・トロンボーンのためのラブソディ

R. シューマン：アダージョとアレグロ

H.スティーヴンス：ソナチネ

ハインリッヒ・ハイネの詩による歌曲～名作曲家4人の音楽で～ ほか

※曲目は予告なく変更される場合がございます。

2017.12/20 水

《小ホール》

全席指定 一般2,500円 club CaT 2,000円 ※未就学児入場不可

●club CaT先行：10/17 (火)～10/22 (日) ●一般発売日：10/24 (火)



【笠野望より】今回のリサイタルの後半ではハインリッヒ・ハイネ (1797-1856) の詩による、さまざまな作曲家の作品を演奏します。ハイネほど多くの作曲家に曲付けをされた詩人はいません。今回取り上げるシューマンの「詩人の恋」の第2曲目の「Aus meinen Tränen spießen 僕の溢れる涙から」という詩にはムソルグスキーもメロディをつけています。またシューマンの歌曲集「ミルテの花」より「Du bist wie eine Blume 君は花のように」もハイネの詩ですが、アメリカ人作曲家アイヴスやドイツロマン派のリストもこの詩に音楽をかいています。同一の詩への曲付けにもかわらず作曲家ごとに全く違った音楽世界が創り上げられており、それを味わっていただけると思います。

Pick up
公演1

TOYONAKA LIVE SQUARE 2018

Produce by FM COCOLO

馬場俊英、広沢タダシ、
and more

2018.2/3(土) 16:00開演 (15:15開場)

《大ホール》●●●
全席指定 (自動配席) 一般5,500円 club CaT 5,200円
● club CaT先行: 11/24 (金) ~ 12/1 (金)
● 一般発売日: 2017.12/16 (土)

ポップス

豊中だけのスペシャルライブ
第2弾開催決定!Pick up
公演2

この世界の片隅に

上映時間128分

2018.1/12(金)

《アクア文化ホール(中ホール)》●●●
【午前の回】11:00上映 【午後の回】14:30上映

※各回とも開演は上映の15分前
全席自由 一般1,000円 club CaT 900円
ペア券 1,800円 club CaT 1,600円

● club CaT先行: 10/5 (木) ~ 10/12 (木) ● 一般発売日: 10/13 (金)

Pick up
公演3

ガンバの大冒険

劇団四季

2018.1/27(土) 16:00開演 (15:30開場)

《大ホール》●●●
全席指定 S席5,000円 club CaT 4,500円 小学生以下 3,000円
A席4,000円 club CaT 3,500円 小学生以下 2,000円
※3歳以上有料 (膝上観劇不可) 2歳以下膝上観劇は無料。

● club CaT先行: 10/21 (土) ~ 10/27 (金) ● 一般発売日: 10/28 (土)

ミュージカル

踏み出そう、自分を信じて。
立ち向おう、仲間を信じて。
劇団四季ファミリーミュージカル『ガンバの大冒険』

映画

とよキネマ 秋「湯を沸かすほどの熱い愛」
上映時間: 125分

2017.10/6(金)

【午前の回】11:00上映 【午後の回】14:30上映

※各回とも開演は上映の15分前
《アクア文化ホール(中ホール)》●●●
全席自由 一般1,000円 club CaT 900円
ペア券 1,800円 club CaT 1,600円



ミュージカル

PARCO Produce
ブロードウェイミュージカル
アダムス・ファミリー

2017.11/18(土)19(日)

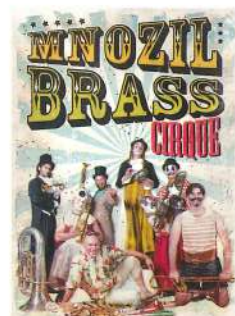
18日 ①13:00開演 (壮一帆) ②18:00開演 (真琴つばさ)

19日 ①13:00開演 (真琴つばさ)

※各回とも開演は上映の15分前

《大ホール》●●●
全席指定 (自動配席) S席11,800円 A席9,800円

※未就学児入場不可



全席指定 S席 6,000円 club CaT 5,500円 学生 3,000円
A席 5,000円 club CaT 4,500円 学生 2,500円
※未就学児入場不可

クラシック+

ムノツイル・プラス
〜サーカス〜

2017.11/21(火)

19:00開演 (18:00開場)

《大ホール》●●●



クラシック

センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.4

2017.11/23(木) 15:00開演 (14:00開場)

指揮: アラン・プリバエフ ヴァイオリン: 成田達輝
チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品35
ベートーヴェン: 交響曲第7番 イ長調 作品92

《大ホール》●●●
全席指定 S席4,500円 club CaT 4,000円
A席3,500円 club CaT 3,000円
B席2,500円 ※8席のclub CaT割引はございません。
※未就学児入場不可



クラシック+

小池博史ブリッジプロジェクト
(4館共同制作 新・ダンス音楽劇)

注文の多い料理店2017

2017.12/3(日) 15:00開演 (14:30開場)

《豊中市立ローズ文化ホール》●●●

全席指定 一般3,500円 club CaT 3,000円 学生 1,500円

※3歳以下入場不可 (4歳児より有料)



クラシック

豊中市民第九演奏会

2017.12/24(日) 15:00開演 (14:00開場)

指揮: 飯森範親
ソプラノ: 石橋崇実 アルト: 荒田祐子
テノール: 清原邦仁 バリトン: 田中勉

合唱: 豊中市民第九合唱団

管弦楽: 日本センチュリー交響楽団

《大ホール》●●●

全席指定 S席5,500円 club CaT 5,000円
A席4,500円 club CaT 4,000円
B席3,500円 ※8席のclub CaT割引はございません。
※未就学児入場不可



クラシック

開館1周年記念 オペラ・ガラ・コンサート

2018.1/7(日) 14:00開演 (13:00開場)

指揮: 飯守泰次郎 ソプラノ: 中嶋彰子、中村恵理
アルト: 福原寿美枝 テノール: 望月哲也 バリトン: 晴雅彦、与那城敬
管弦楽: 日本センチュリー交響楽団

《大ホール》●●●
全席指定 S席6,000円 club CaT 5,500円
A席5,000円 club CaT 4,500円
B席4,000円 ※8席のclub CaT割引はございません。
※未就学児入場不可



クラシック

センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.5

2018.1/28(日) 15:00開演 (14:00開場)

指揮: 小泉和裕

ワーグナー: 歌劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より

第1幕への前奏曲

ワーグナー: ジークフリート牧歌 作品103

ベートーヴェン: 交響曲第3番 変ホ長調 作品55「英雄」

《大ホール》●●●

全席指定 S席4,500円 club CaT 4,000円

A席3,500円 club CaT 3,000円

B席2,500円 ※8席のclub CaT割引はございません。
※未就学児入場不可

近日発売開始公演



コンサート

ベネッセの英語コンサート
「Happy Christmas Party」

2017.12/17(日)

①11:00開演 ②13:30開演 ③16:00開演

※開演は開演の30分前。

《大ホール》●●●

全席指定 3,120円 club CaT 3,000円

※3歳以上有料、3歳未満は保護者1名につきお子さま1名まで膝上鑑賞無料
(席が必要な場合は有料)

● club CaT先行: 10/5(木) ~ 10/10(火) ※10/10はWEBのみ。

一般発売日: 10/11 (水)

■チケット購入

●豊中市立文化芸術センター チケットオフィス

☎ 06-6864-5000

窓口・電話 10:00~19:00 休館日: 月曜 (祝日の場合は翌平日)・年末年始

●オンラインチケット (24時間購入可能)

<http://www.toyonaka-hall.jp/ticket/>

※メンテナンスの時間を除く

■チケット発売日初日について

●club CaT先行初日 10:00よりウェブサイト、電話にて販売開始。

先行期間中は窓口での販売はございません。

●一般発売初日 10:00よりウェブサイト、窓口にて販売開始。

残席がある場合、同日15:00より電話でも販売開始。



クラブキャット会員募集中!!

●年会費: 1,500円 (税込) (入会日~2018年3月31日まで)

※club CaTは年度会員

●入会金: 無料 ●入会方法: 豊中市立文化芸術センター

窓口・ウェブサイト・郵便振替から

特典1. 優先購入

club CaT会員なら先行予約で、良い席を、

いち早く

※先行予約は文化芸術センター・WEBサイト、電話のみ

※1公演につき1名4枚まで

特典2. 優待価格チケット

club CaT会員だけの優待価格で、お得に楽しむ

※1公演につき1名4枚まで

※公演により割引がない場合もございます。

特典3. 楽しい情報

届いたときから舞台が始まる

情報誌「aperitif」(アペリティフ)を隔月で

※その他、日本センチュリー交響楽団コンサートの割引など様々な特典も!

「Love Stone Project」- Toyonaka 「富長敦也 つながる彫刻展」

2017.9/27(水)～10/15(日) ※10/2、10/10は休館

11:00～19:00 ※15日(日)は15:00終了

《豊中市立文化芸術センター (展示室・多目的室)》

入場料:無料

2016年10月10日(月・祝)にプレオープンした文化芸術センターから豊中市内各所を巡り、みんなで磨いたハート型の石～Love Stone～を世界中の人たちが磨いたLove Stoneとともに同センター展示中。関連イベントとして富長敦也氏とゆかりのあるゲストを迎えたギャラリートークも開催。

詳しくは豊中市立文化芸術センターWEBページをご覧ください。

<http://www.toyonaka-hall.jp/event/event-2552/>



ロビーコンサートのご案内

Vol.5 大阪音楽大学コミュニケーション 専攻プロデュース公演第2弾

2017.10/11(水) 18:30開演(18:15開場) ※公演時間約100分
《大ホールロビー(ホワイエ)》

片岡リサ(箏奏者、大阪音楽大学非常勤講師)ほか

10月のロビーコンサートは、大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション専攻による企画で、箏奏者・片岡リサさんをお迎えします。曲目は、江戸時代に作られた古典曲から現代曲まで幅広くお届けします。箏の流派や奏法、楽譜の読み方まで紹介する盛りだくさんのプログラムとなっています。

箏の繊細かつ迫力ある演奏を存分にお楽しみください。

八橋校校:六段の調

宮城道雄:瀬音

湯浅譲二:箏歌・芭蕉五句から ほか



2017.11/8(水) 18:00開演(17:45開場) ※公演時間約45分
バス・トロンボーン四重奏

笠野望(日本センチュリー交響楽団)ほか

当日先着40名

豊中市立文化芸術センターを
もっと知ろう!

Petit four
Part

6

2階和室

keyword: スタンダードブロック(すたんだーどぶろっく)

このコーナーでは、豊中文化をちょっとだけ深く、
ちょっとだけ(むしろ超)マニアックに知っていただくためにオススメのスポットをご紹介します。

2階回廊ギャラリーを南へ進んでいくと、ガラス張りの窓から自然光が豊かに降り注ぐ細長い通路が目にとまります。この通路を抜けた先で私たちを迎えてくれるのが、和室です。

当館の和室は一般的な茶会にも対応できるよう設計されています。前述した細長いアプローチは、茶室へ導く露地(ろじ)をイメージして設計されたもの。炉(電熱式)もあり、水屋には銅板落としと竹すのこが配されています。

そして、文化芸術センターの和室として最も特徴的なのが、東側と南側に配されたブロック壁。床の間として設けられた東側のブロックは、表面がつるりとしており、手触りも滑らかです。一方、南側のブロック壁は館内で見られるように表面に凹凸があり、ざらとした手触り。実は東側は、加工されていない生成したばかりのブロックを使って

積み上げられているのです。この生成されて特に何の加工もされていない状態のブロックを、「スタンダードブロック」と言います。このブロックにプラスト工法(ステンレスの粉を吹き付けて表面に凹凸をつける工法)を施すことによって、初めてブロックが様々な表情を見せるようになるのです。生まれたばかりの無垢な存在だったものが、様々な経験や出会いを経て、それぞれの個性や表情をもつ存在へと成長していく...そのような物語を感じさせる意匠です。館内でスタンダードブロックを見る事ができるのは、和室だけです。

落ち着いた和の空間の中にモダンな空気も感じる和室。阪急電車と大阪国際空港へ着陸する飛行機を借景に、一服のお茶を楽しんでいただければ幸いです。



和室



床の間のスタンダードブロック

●お問い合わせ

豊中市立文化芸術センター

〒561-0802 豊中市曽根東町3-7-2

TEL.06-6864-3901(代表)

受付時間/9:00～20:00

休館日/毎週月曜日(祝日と重なった場合は翌平日)

●詳しくはWEBサイトで

<http://www.toyonaka-hall.jp/>



豊中市立ローズ文化ホール

〒561-0855 豊中市野田町4-1 TEL.06-6331-7961

受付時間/9:00～20:00 休館日/毎週火曜日(祝日と重なった場合は翌平日)

●交通のご案内

■文化芸術センター

●阪急宝塚線「曽根」駅下車
東へ約300メートル(徒歩5分)
※地下に有料駐車場がございますが、駐車可能台数に限りがございます。ご来場の際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。
※駐車料金は初めの30分は無料。その後30分毎100円。

■ローズ文化ホール

●阪急宝塚線「庄内」駅下車
北へ約500メートル(徒歩10分)
※地下に有料駐車場がございますが、駐車可能台数に限りがございます。ご来場の際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。
※駐車料金は初めの30分は無料。その後30分毎100円。

●アクセス

